

西暦 2025年07月07日作成

研究に関する情報公開について

下記の研究は、福岡大学人を対象とする研究倫理審査委員会から承認され、病院長の許可を得て実施するものです。

インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第4章 第8.1に基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	変形性足関節症とリウマチ性足関節症における鏡視下足関節固定術の中・長期治療成績
研究期間	病院長の許可日 ～ 西暦 2026年12月31日
研究責任者	整形外科 助教 杉野 裕記
試料・情報の収集期間	<input type="checkbox"/> ：新たな情報を取得する場合 病院長の許可日 ～ 西暦 年 月 日 <input checked="" type="checkbox"/> ：既存試料・情報を利用する場合 ■後向き期間：西暦 2015年01月01日 ～ 病院長の許可日 <input type="checkbox"/> 前向き期間：病院長の許可日 ～ 西暦 年 月 日
研究対象者	当院にてリウマチ性足関節症、あるいは変形性足関節症の診断で鏡視下足関節固定術を施行され5年以上follow upされている症例
研究の意義と目的	足関節固定術は以前より変形性足関節症に対する手術療法として広く用いられており、良好な治療成績が報告されています。足関節固定術は大きく直視下手術と関節鏡視下手術に大別されます。鏡視下手術は骨癒合率は直視下手術と同等ではありますが、骨癒合の期間や入院期間が短縮することが報告されています。足関節固定術の欠点として、足関節の可動性が失われることにより隣接関節に応力が集中し、長期的には治療成績が低下する可能性があります。特に 関節リウマチ患者さんでは、中足部と前足部の変性病変が増加する可能性が報告されています。しかし、鏡視下足関節固定術の治療成績をリウマチ性関節症と変形性関節症で比較した研究は少ないのが現状です。本研究の目的は鏡視下足関節固定術の治療成績をリウマチ性関節症と変形性関節症で比較することです。
研究の方法	変形性足関節症あるいはリウマチ性足関節症の診断で関節鏡視下足関節固定術を施行された症例の術後臨床成績（臨床スコア、骨癒合までの期間、合併症）を比較します。
研究に用いる試料・情報	診療録、検査データ、画像データ
試料・情報の提供先	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
試料・情報の提供元	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
情報管理責任者又は名称	整形外科 助教 杉野 裕記
研究のための試料・情報を利用する者	本学：人を対象とする研究倫理審査委員会承認され病院長から許可された研究者
個人情報の保護	収集した情報は、匿名化（どのデータが誰のものか分からなくすること）した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
研究協力の任意性と撤回の自由	この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方（患者さん自身がすでに亡く

	<p>なられている場合にはそのご家族）は下記の問い合わせ先へご連絡ください。患者さんの情報を本研究に利用しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への情報の利用を断っても、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。また、患者さんのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。</p>
<p>試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について</p>	<p>患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止することができます。情報の利用または提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>所属：福岡大学病院 整形外科</p> <p>担当者名：杉野裕記</p> <p>電話番号：092-801-1011</p> <p>対応可能日及び時間：平日9:00-17:00 土日・祝日を除く</p>